

# 四谷地区三小学校 統合協議会だより

平成 16 年 9 月 27 日

## No. 9

9 月 10 日（金）14 時 30 分より四谷第三小学校で第 9 回の協議会が開催されました。

今回は営繕課長や幼保一元化担当副参事も出席し、はじめに営繕課長から四谷小学校と幼保一元化施設のゾーニング案について説明がありました。

事務局が当初お示ししたイメージ図に基づき小学校を北側、一元化施設を西側に配置する案の他、一元化施設を東側に配置する案、小学校と一元化施設を南側や西側に配置する案などが示され、皆様のご意見をうかがいました。

その結果当初案と建物全体を西側に配置する案のどちらかに絞った基本設計案が 10 月初旬に示されることになりました。

また幼保一元化担当副参事から、施設の理念については幼保一元化懇談会でも協議を進め、基本設計案とあわせて次回の統合協議会で示したい旨の説明がありました。

主な発言内容は下記のとおりです。

### 主な発言内容

- 近隣に配慮した設計を考えているのはよい。以前、近隣の方から運動会や鶏がうるさいと言われたことがあった。特に騒音対策は十分考えてほしい。
- 模型があれば見せてもらいたい。
- 業者は 4 つの案すべてに力を注げない。当初案と西側配置案の 2 つの案に絞ってはどうか。
- 西側配置案は安全面で教室から校庭へのアプローチに不安がある。緊急時すぐに校庭に避難できないのではないか。
- 文化放送の移転後どんな建物が建つのか。日照等で新校に影響が出ないようにしっかり規制してほしい。
- 校長の立場で部屋割り案を事前に見せていただいた。協議会の皆さんのよりよい小学校を望む思いを大切にしたいと思い、はじめは西側にまとめる案は小学校が一元化施設に圧迫されているのではないかと思った。しかし小学校も幼保一元化施設も一体になって、互いに交流しやすい良い施設ができるなら、それでもいいのではないかと思えてきた。
- 校長としては学校が大事。子どもたちの安全が守られ、教員が指導しやすい施設が良い。西側の案にはいろいろ問題があるが、職員室や保健室を校庭に面した配置にして主事室を入り口の横にするなど改善すればいいかもしれない。